

生誕140年

TAKAOKA HISA Yumneji

画家は詩人でデザイナー

# 竹久夢二のすべて

2024

3/15 [金]



5/6 [月・振休]

休館日 | 月曜日

\*ただし4月23日[火]以降は休まず開館

開館時間 | 9:30-17:00

\*入館は16:30まで



観覧料 | 一般1,200円(前売・団体・シニア900円)、高校生・大学生500円(団体400円)、中学生以下無料 ○団体は20名以上、シニアは65歳以上 ○身体障がい者・精神障がい者保健福祉・療育など各種手帳をお持ちの方および付き添いの方(1名)は観覧料が半額です。手帳をご持参ください。[前売券販売所] 高岡市美術館ミュージアムショップ、富山新聞社営業事業部、同高岡支社、北國新聞読者サービスセンター、アーツナビ(高岡文化ホール、新川文化ホール、富山県教育文化会館、富山県民会館)、高岡市生涯学習センター(ウイングウイング高岡3F)、画材たんぼほ、富山大和など

主催 | 生誕140年 竹久夢二のすべて 実行委員会(高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、富山新聞社、北國新聞社、チューリップテレビ)  
共催 | 高岡市 後援 | 富山県、高岡市教育委員会 企画協力 | 福田美術館、ブリッジアート 企画制作 | MBSテレビ

右(長崎十二景 眼鏡橋) (部分) 1920年 / 左(長崎十二景 青い酒) (部分) 1920年 左右とも背景(千代紙 藤の花) (いせ展版、部分) 制作年不詳 すべて福田美術館蔵(旧河村コレクション)



公益財団法人 高岡市民文化振興事業団  
**高岡市美術館**  
TAKAOKA ART MUSEUM

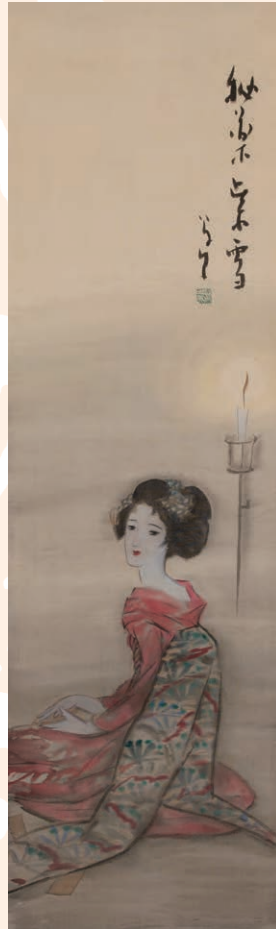
メランコリックな表情を混えた、しなやかで優美な女性像。可憐な少女や、愛くるしい子どもたち。描いたのは大正ロマンを代表する画家、竹久夢二(1884-1934)です。「夢二式美人」と呼ばれる美人画で一世を風靡し、時代の寵児となった夢二は、絵画の世界にとどまらないその多彩な個性と才能で、今もお高い人気をもち続けています。

本展は、京都・嵐山にある福田美術館が所蔵し、生前の夢二と交流のあった下関の実業家・河村幸次郎氏(1901-1994)が収集したコレクションを12年ぶりに大規模に公開するものです。画家であり、詩人、デザイナーでもあった夢二の「クリエイター」としての魅力に焦点を当てながら、「長崎十二景」、「女十題」、「旅」、「青春譜」など

の名作から、音楽とのコラボレーションが楽しいセノオ楽譜や中山晋平楽譜の表紙原画、文才を発揮した小説や俳句にいたるまで、夢二のすべてをご紹介します。

展示は、夢二の代名詞となる美人画をはじめ、雑誌の挿絵原画、楽譜の表紙デザイン、俳句、作詞、小説などの自著・他著をまじえた文学関連の装丁本や挿絵原画、そして若い女性に人気を博した千代紙、便箋や封筒などの印刷物を含めて約200点に及び、多彩な才能を発揮したクリエイターとしての夢二の魅力が詰まった展覧会です。

美人画家の枠におさまりきれない、夢二の新たな一面を見つけていただければ幸いです。



1. 〈初春〉1926年  
2. 〈糸まき〉制作年不詳  
3. 〈長崎十二景 青い酒〉1920年  
4. 〈青春譜〉1930年  
5. 〈秘栗紫雪〉1928年頃  
6. 〈レイちゃんが目覚め〉1926年頃  
7. 〈中山晋平曲「童謡小曲」第十五集 原画〉1930年  
背景「春のおくりもの」(部分) 1928年  
すべて福田美術館蔵(旧河村コレクション)

## 関連行事

### ミニコンサート 夢二ゆかりの音楽を聴く

出演：澤武紀行氏(テノール・オペラ歌手)  
日時：3月24日 [日] 14:00  
会場：高岡市美術館 エントランスホール  
\*無料(20分程度)

### かんたんワークショップ

日時：4月21日 [日] 13:30-16:30  
会場：高岡市美術館内  
消しゴムの印押しで、自分だけのオシャレ封筒を作ります  
\*封筒が無くなり次第終了 \*申込不要(時間内に随時参加可能)、実費相当をご負担いただきます

### 学芸員によるギャラリートーク

日時：3月30日 [土] 14:00-15:00  
会場：高岡市美術館 1階企画展示室  
\*要観覧券 当日会場にお集まりください

### オリジナルグッズもおすすめ!

夢二の「カワイイ」が詰まったファンタジックな世界ノスタルジックでレトロな雰囲気をご自宅でも



(右)フルーツラムネ缶 1,080円 メモ帳 各660円(税込)  
(左)金平糖 680円(いずれも税込)

### 本展は全作品撮影が可能です(会場運営にはご協力ください)

### 着物で鑑賞割引 ~オシャレも楽しむ!~ 着物で来館されると、当日券のご購入が100円割引となります。

## 交通のご案内

【北陸新幹線 新高岡駅より】

タクシー約10分

【高岡駅より】

徒歩約20分(北東約2km)

JR水見線「越中中川駅」下車、徒歩2分

富山地鉄バス「富山駅前」行「中川」下車、徒歩2分

万葉線「広小路」電停下車、徒歩10分

【お車をご利用の場合】

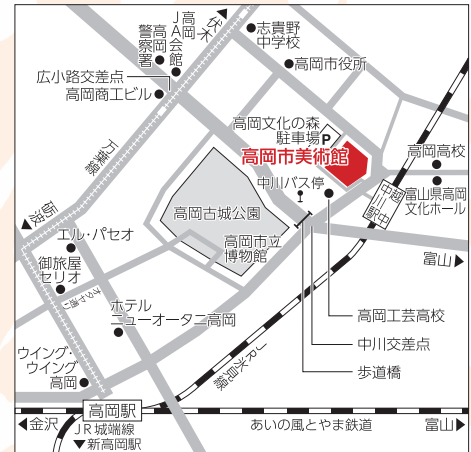
能越自動車道 高岡北ICから約15分、高岡ICから約20分

北陸自動車道 小杉ICから約20分、高岡砺波スマートICから約20分

### 駐車場

\*高岡市美術館地下駐車場(9:00~18:00):2時間まで駐車料金無料

\*高岡文化の森駐車場(屋外):駐車料金無料



公益財団法人 高岡市民文化振興事業団  
**高岡市美術館**  
TAKAOKA ART MUSEUM 当館HP

〒933-0056 富山県高岡市の中川1丁目1番30号 TEL 0766-20-1177  
https://www.e-tam.info/ 当館の情報を発信しています!

次期展覧会(予定)  
**第63回日本伝統工芸富山展** 5月24日 [金] ~ 6月9日 [日]